

クオリティインディケーター（QI）成果報告

【腎臓内科】

指標名

腎代替療法選択外来の受診率の向上

目標：ゴール

血液透析・腹膜透析・腎移植・保存的腎臓療法のそれぞれの治療法の特徴・メリット・デメリットを十分に説明し、本人と家族が納得して選択できるようにする。

目標：ゴール達成による効果

- ・計画的に準備することで安全に開始できる。
- ・SDM(Shared Decision Making)の質の向上。
- ・生命予後・生活の質が改善する。

目標：ゴールに対する成果の状況

療法選択外来の受診率は昨年度より増加し、腹膜透析を選択する患者もやや増加するなど、治療選択の幅の広がりがみられた。

目標：ゴール達成度

- ☐ S : 大幅な目標を上回った
- ☐ A⁺ : 目標を多少上回って達成
- ☐ A : 目標を達成
- ☒ B⁺ : 目標を少し下回った
- ☐ B : 目標を下回った
- ☐ C : 目標を大幅に下回った
- ☐ - : 外的要因より継続困難となった

目標：ゴールの課題・改善策

現在は腎代替療法選択外来に割ける時間が限られているため、適切な情報提供が行える体制を整備し、引き続き受診率の向上を図る。